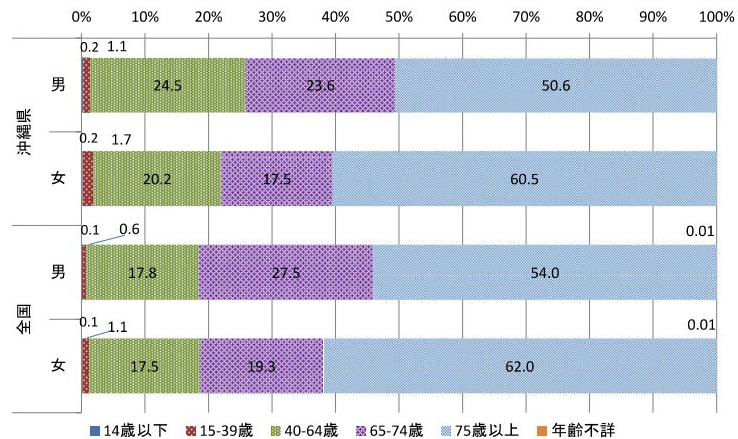


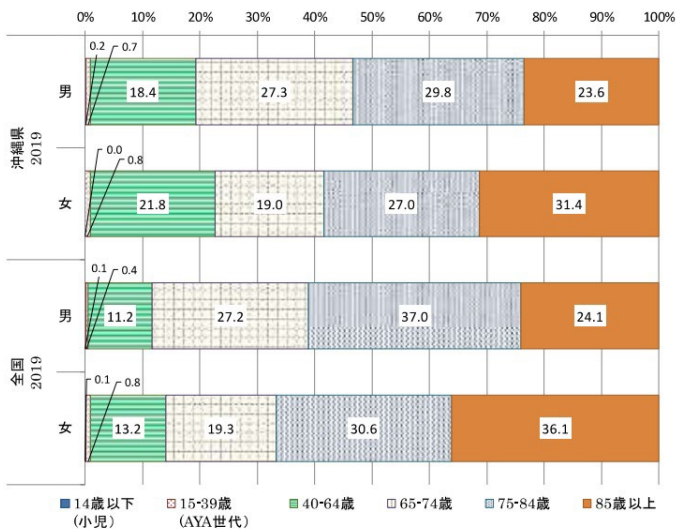
# 必要なのは ハイリスクアプローチ

沖縄県の「働き盛り」は、  
がん検診の受診率が低いため、  
早期がんの発見が遅れ、  
がんによる死亡者を増やす  
原因になっていないだろうか？

2012年

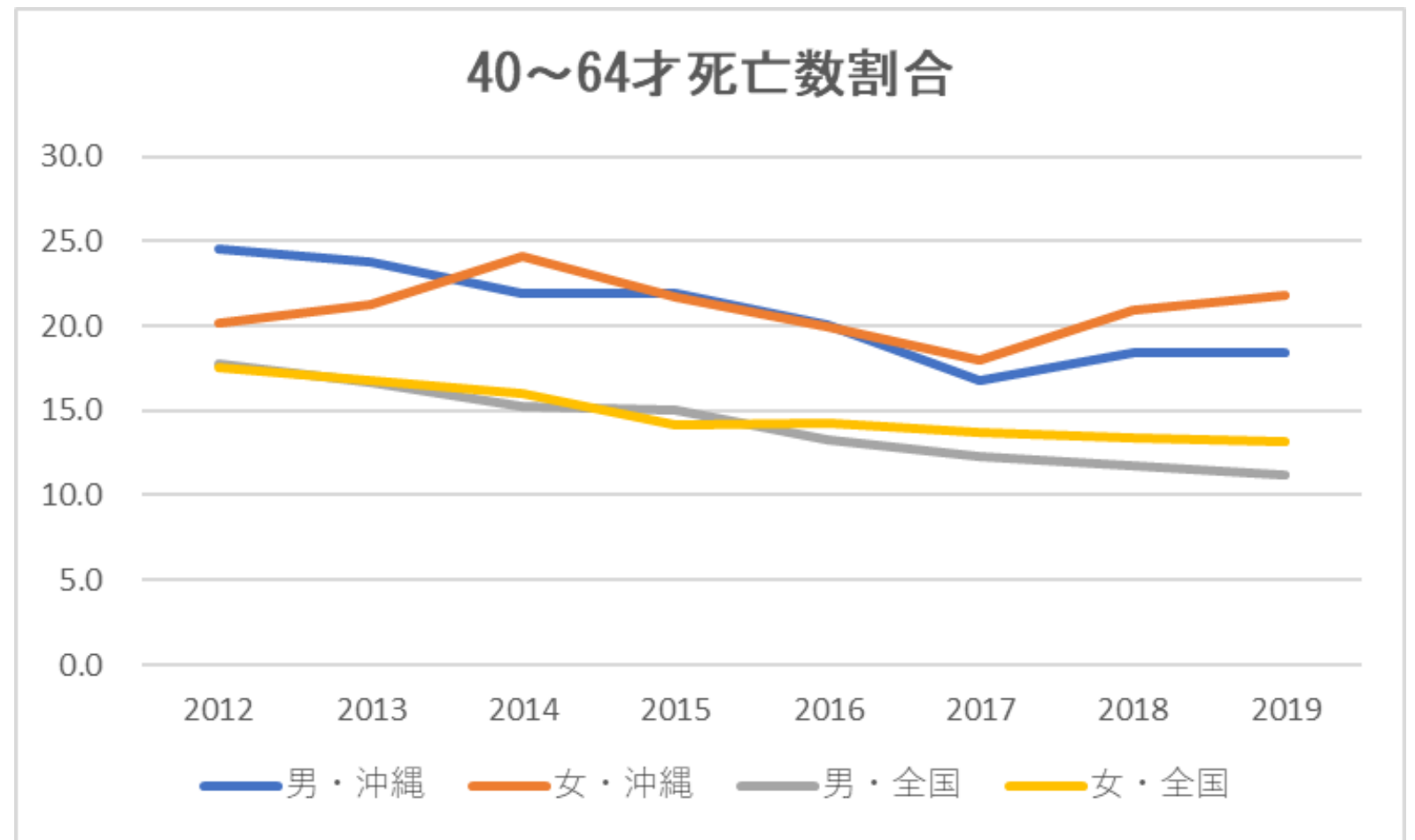


2019年



## 年齢階級別がん死亡数割合・全国値と比較

### 40～64才死亡数割合



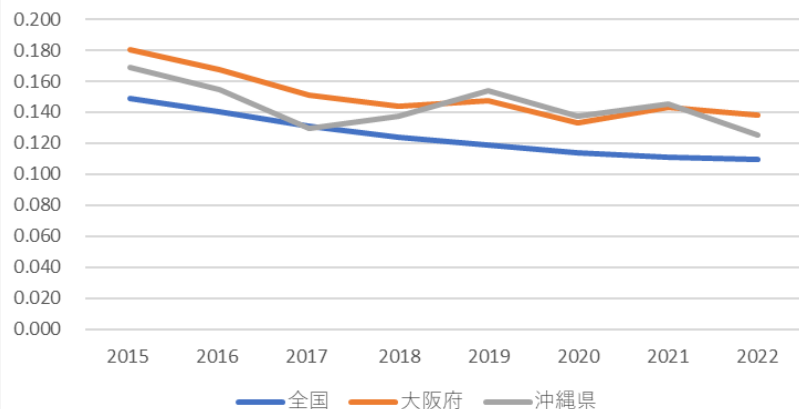
出典：沖縄県がん登録事業報告

# 統計名：人口動態調査 人口動態統計 確定数 保管統計表（報告書非掲載表） 死因

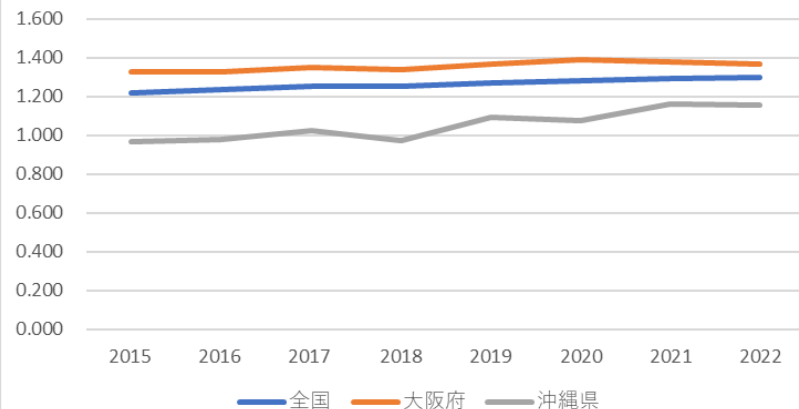
「表題：[死亡] 死亡数，都道府県（特別区一指定都市再掲）・死因（悪性新生物・心疾患・脳血管疾患）・年齢（5歳階級）・性・死亡の場所別」より作成

※各年齢階級の全がん死亡数/各年齢階級の人口（2020年国勢調査）：単位%

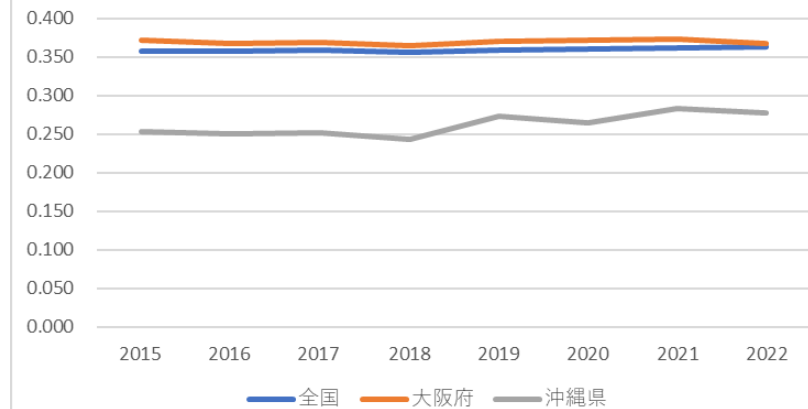
全がん・死亡率（40～64才・男）



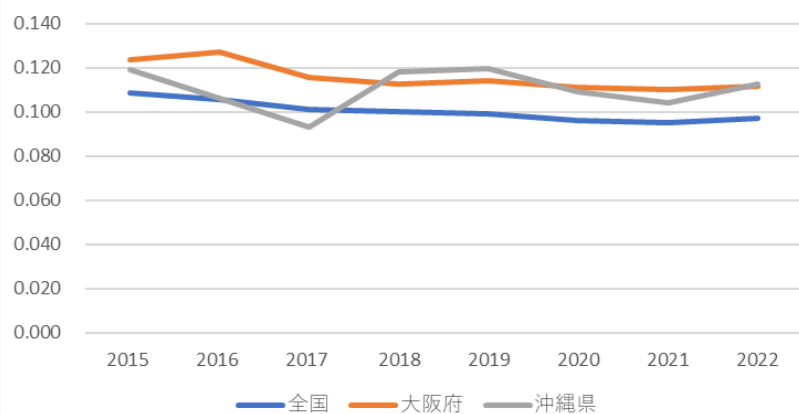
全がん・死亡率（65才以上・男）



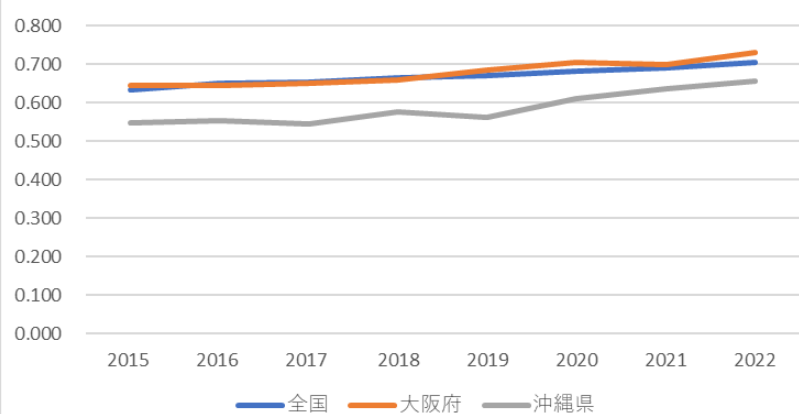
全がん・死亡率（全年令・男）



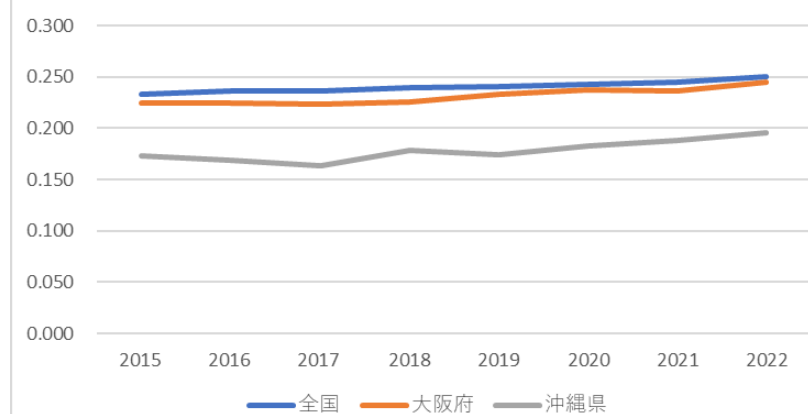
全がん・死亡率（40～64才・女）



全がん・死亡率（65才以上・女）



全がん・死亡率（全年令・女）



# がん患者における医療保険の種別・本人家族別にみた検診発見がんと早期がんの割合

大阪府がん診療連携協議会がん登録・情報提供部会

第67巻第 5 号「厚生指標」2020年 5 月

※データソースは大阪府がん登録と府内のがん診療拠点病院36施設のDPCデータの連結データである。

表 2 医療保険種別と本人家族別の検診発見がんの割合										
	沖縄	合計	市町村国保	健保本人	協会本人	共済本人	健保家族	協会家族	共済家族	その他
胃	20.9	27.2	12.4	44.1	27.1	38.8	26.8	12.8	24.4	19.8
大腸	20.0	26.1	17.5	41.6	26.3	40.2	24.7	19.0	23.9	15.0
肺	14.8	22.0	11.1	35.0	26.0	45.2	27.1	16.7	16.7	11.3
乳房	33.1	28.2	20.0	33.7	26.3	40.6	35.4	26.1	31.5	26.2
子宮頸部	38.6	30.4	25.7	36.6	33.2	41.3	32.0	28.5	34.5	23.1
表 3 医療保険種別と本人家族別の早期がんの割合										
	沖縄	合計	市町村国保	健保本人	協会本人	共済本人	健保家族	協会家族	共済家族	その他
胃	51.9	59.6	48.6	67.2	61.1	70.7	60.1	52.0	56.1	59.0
大腸	57.4	59.5	53.5	66.8	60.0	71.6	57.8	55.0	62.4	55.6
肺	34.1	29.4	20.8	34.3	28.2	37.1	43.8	33.3	66.7	26.9
乳房	69.7	65.9	61.7	71.8	65.7	70.5	69.7	63.2	64.2	63.6
子宮頸部	82.2	83.7	79.1	87.4	84.5	87.3	84.8	84.2	85.7	83.9

※大阪府がん診療連携協議会の発表データに「沖縄データ：沖縄県がん登録事業報告（2019 年の罹患集計）」を追加